

## スポーツ推進委員?



スポーツ振興法がスポーツ基本法に改正されました。約50年前に制定されたものを現在に合ったもので、さらに飛躍した内容になりました。

## どんなことが変わる?



スポーツ振興法は「国民の健全な発達と豊かな国民生活」が目的、スポーツ基本法は「活力ある社会の実現 国際社会の調和ある発展」が目的、視野が国内、世界へと向けられました。

## 体育指導委員が変わる???

平成23年8月24日より、「体育指導委員」が「スポーツ推進委員」に変わりました。

## 健康第一!!

健康になれば  
 病院へ行かなくてすむね



地域住民の皆様が、行政の企画するスポーツ行事により多く参加していただければ、個々の健康増進にきつと役立ちます。また、それは医療費負担減少にもつながります。スポーツ行事への積極的な参加を望みます。

## 地域住民と行政のパイプ役に!!



「スポーツ推進事業の連絡調整、地域住民への実技指導、助言、啓発普及に尽力すること」と職務が任命されていることから、行政と住民とのパイプ役になり、より住民との接点を濃くするという役目を担います。

## 体育指導委員活動が認められ表彰されました。

◆文部科学大臣表彰 平成23年11月10日受賞  
 大山地区 伊勢原市体育指導委員協議会 会長  
 平田 重吉

◆神奈川県体育指導委員連合会表彰 平成24年2月5日受賞  
 成瀬地区 伊勢原市体育指導委員協議会 研修部長  
 平 清和

◆神奈川県体育指導委員連合会表彰 平成24年2月5日受賞  
 伊勢原北地区 伊勢原市体育指導委員協議会 研修副部長  
 鳥海 喜代一

これからも、活躍を期待いたします。

## みんなで参加する! スポーツ推進委員会活動!

(次の様に活動を計画しています。市広報紙など確認の上参加下さい。)

5/13(日) 「新体力テスト」  
 場所: 市体育館



・あなたの「身体年齢」を調べて、健康づくりのアドバイスが受けられます。

6/30(土) 「市民のためのリフレッシュデー」  
 場所: 市体育館

・いろいろな「ニュースポーツ」を推進委員が優しく指導しますので楽しく家族で参加・体験できます。

## 2012年 伊勢原駅伝競走大会

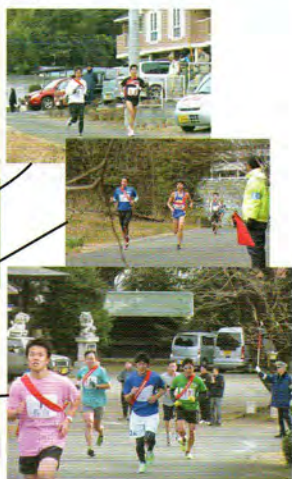
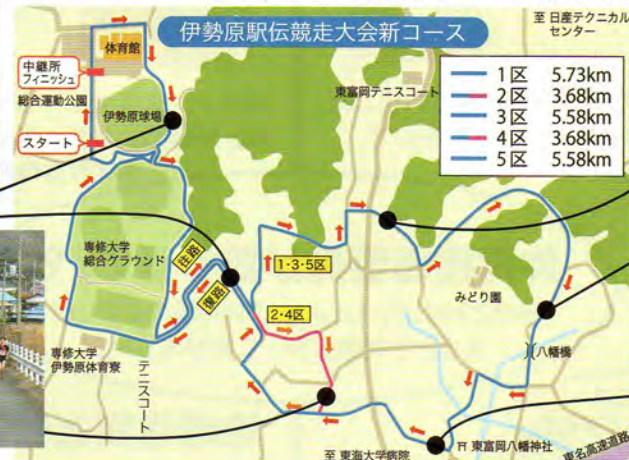
1月15日(日)に第29回伊勢原駅伝が寒中の冷え込みの中行われ、比々多Vチームが総合優勝を果たしました。今年から、市内一周駅伝は総合運動公園をすべての区間の中継点とするコースに変更され、ゴール(中継所)への最後の登り坂を、走者全員が気にかけるの挑戦です。



ゴール

地区対抗12チーム・一般57チーム、走者438人が、この日に向け練習を積んできた成果を発揮すべく、頑張って走りました。しかし、先頭から10分経過した時点での繰上げスタート。何チームもが赤いタスキをつなげずに、青いタスキを渡されての走行は悔しいものがあったに違いありません。スポーツ推進委員も各地区の体育普及員とともに走路に立ち(総勢60名)、車の走行に注意を払いながら、選手がコースを間違えたりしないよう、大会運営の一翼を担いました。

### 伊勢原駅伝競走大会新コース



### <地区対抗の部>

**優勝**  
比々多V (1:26:23)

エースがケガで出場できなかったが総合優勝できて本当にうれしい。



### レースを終えてのコメント



◆◆ 成瀬A ◆◆  
和気あいあいと頑張れた。タスキを繋げなかったは残念だ。



◆◆ 成瀬B ◆◆  
全力を出し切れたと思う。



◆◆ 竹園 ◆◆  
初めてのコースで戸惑いもあったが、若い力でいい成績を残せた。



**準優勝**：高部屋  
(1:30:15)

昨年、今年と2位だったので、来年はぜひ優勝したい。



**3位**：比々多S  
(1:31:55)

上りはきつかったけれど、応援が多かったのは良かった。



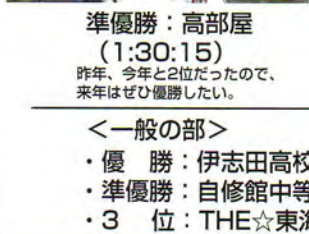
◆◆ 大山 ◆◆  
完走できてよかったが、繰上げは厳しかった。



◆◆ 伊勢原A ◆◆  
楽しかったので、来年も走りたいと思う。



◆◆ 伊勢原B ◆◆  
今年は悔しい思いをしたので、来年はリベンジしたい。



### <一般の部>

- ・優勝：伊志田高校 (1:27:19)
- ・準優勝：自修館中等教育学校A (1:29:22)
- ・3位：THE☆東海Aチーム (1:29:55)



◆◆ 桜台 ◆◆  
最初の坂がきつかったが、若い力は頼もしかった。



◆◆ 比々多G ◆◆  
楽しく走れた。来年は頑張るぞ。



◆◆ 比々多X ◆◆  
タスキを繋げなかった事は悔しい。

## 編集後記

スポーツ推進委員の任期である2年間のこの3月で区切りとなります。44号発行時に、「50メートル徒競走」に例えて広報部活動を表現致しましたが、此の49号の発行が私達の「ゴール」と成りました。ゴールしてしまえば、もう少し早く、上手に走れたのでは？と思う事が常であり、良い所に付いて思い返す事がなかなか無い事なので、良い事を考えて観ると「カー杯」走った事です。不器用でも「カー杯」が気持ちの通ずる原動力に成り、少しの変化を起こす事が出来たものと考えます。本紙1面で取り上げました様に、私達の呼名も「スポーツ推進委員」と一新した事から此の広報紙名も新しい名称へ変更致します。「指指だより」には「ゴール」は有りませんが「49号」まで皆さんに支えられた事、感謝申し上げます。また新広報紙への応援、ご指導宜しくお願い致します。